慶應義塾大学学術情報リポジトリ
Keio Associated Repository of Academic resouces

Title	慶應義塾大学附属研究所斯道文庫平成四年度彙報
Sub Title	
Author	
Publisher	慶應義塾大学附属研究所斯道文庫
Publication year	1993
Jtitle	斯道文庫論集 (Bulletin of the Shidô Bunko Institute). No.28 (1993.) ,p.369- 374
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	
Genre	Article
URL	https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00106199-00000028-0369

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the KeiO Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

慶応義塾大学附属研究所 斯道文庫 平成四年度彙報

人事

○文庫長・主事

文庫長平澤五郎君の任期満了により、後任に四年十月一日付を以て文学部教授関場武君が就任した。主事は尾崎康君が退任し、助教授大沼晴暉君が任命された。

○文庫委員

可児弘明君の一年間の研究休暇中、文学部助教授山本英史君を委員に委嘱した。

○研究嘱託

四月一日付を以て、白石克・石川透・長谷川誠夫三君の任期を更新した。

文庫委員会

六月十七日（水）、於文庫共同研究室。平成三年度研究事業報告、同四年度研究事業計画を審議し、承認。

七月九日（木）、於文庫共同研究室。文庫長・主事の任期満了に伴う後任文庫長の選出。文庫会議の推薦をうけ、満場一致で文学部教授関場武君が選出された。

九月二十四日（木）、於文庫共同研究室。慶応義塾大学附属研究所斯道文庫規程の改正についての審議。教職員の任免・文庫員の義務・規程の改廃等の諸条項につき、文書部と文庫側との三度にわたる交渉の経緯と問題点を説明、当案が妥当であるとして全会一致で承認された。また北京大学教授安平秋氏を招聘し、訪問教授の職位を付与することを審議決定した。

五年三月五日（金）、於文庫共同研究室。研究嘱託の更新について協議。若手専門研究者の養成という本来の目的を再確認し、塾内兼任者を除き、一期二年、最高二期四年を以て限度とすることを承認。また三月末を以て定年退職される経済学部教授立間祥介君の委員退任を承認した。なお北京大学教授安平秋氏の招聘が中国側の事情により取消されたことを報告、了承された。

訃報

元文庫長松本隆信君は、平成五年二月十六日、肺炎のため逝去された。享年六十六歳。

研究調査

前年度に引続き、左の研究題目を中心として、調査研究と副本作製を進めた。

一　国書の部

(1)中古・中世期を主とする和歌並びに物語の研究

(a)勅撰和歌集諸本の研究　平澤五郎　川上新一郎

(b)散木奇歌集並びに同注釈書の研究　石神秀美

平澤

(c)新古今和歌集諸本の研究　平澤

(d)六条藤家歌書類の研究　川上

(e)その他

(2)室町以前成立の歌書・物語並びに注釈書の総合的書誌調査

(a)歌書注釈書類の書誌調査研究

(ア)古今集注釈書　平澤・川上・石神

(イ)その他

(b)物語注釈書類の調査　平澤

(3)中世物語・伝記類の研究

(a)室町時代物語の研究　松本隆信（顧問）・石川透

(b)聖徳太子伝記類の研究　松本・大沼晴暉　湯浅吉美・石川

(4)近世国学並びに漢学の研究

(a)伴信友自筆稿本並びに書入本の調査　平澤・川上

(b)その他

二　漢籍の部

(1)漢籍総目録編纂のための書誌調査並びに研究

史部編年・政書、子部類書　尾崎　康　長谷川誠夫

経部四書・孝経、子部本草博物書　大沼

子部儒家・道家　山城喜憲

経部群経総義・四書、子部儒家　高橋　智

集部詞曲・小説　金　文京

集部別集・総集　各員

(2)宋元版の調査研究

(a)国内現存本の調査

(b)中国訪書志図録の試作　同右六名

(3)旧鈔本の調査研究　同右六名

三　和漢書誌学・目録学

(1)蔵書目録の作成

(a)斯道文庫蔵特殊文庫善本類他

(ア)浜野文庫善本略解題作成　大沼

(イ)坦堂文庫目録の作成　山城・高橋

(ウ)善本図録の作成

(b)旧藩校等の蔵書調査・目録作成

(ア)新潟県立図書館蔵藍沢南城稿本類等　大沼

(2)出版文化史の研究

(a)近世を中心とする日本出版文化史　大沼

(b)江戸時代書林出版書籍目録の翻刻

(c)江戸時代地図・地誌　白石　克

(d)古刊経・旧刊本　白石

(e)宋元時代の文献上に所見する書誌関係記事の採録・整理　長谷川

(3)その他

(a)天文暦法・陰陽宿曜道関係書類の研究　湯浅

(b)パーソナルコンピューターの導入について

(c)その他

なお全文庫員共同（代表大沼）の「聖徳太子伝校本並びに諸本解題の作成」に対し、平成四年度本塾学事振興資金四五万円（三年計画の第二年次）が交付された。

○文庫員・研究嘱託の主な研究成果

平澤五郎　散木奇歌集伝本考(二)（「斯道文庫論集」第二十七輯・平成五年三月）

尾崎　康　日本現在宋元版解題　史部（上）（「斯道文庫論集」第二十七輯）

大沼晴暉　資料紹介　浜野文庫善本略解題(四)（「斯道文庫論集」第二十七輯）

川上新一郎　清輔本古今集考（下）（「斯道文庫論集」第二十七輯）

白石　克　広重東海道錦絵を読む（A4判　五七頁　慶応義塾大学三田情報センター・平成五年一月）

湯浅吉美　江戸切絵図と東京名所絵（B4判　一九七頁　小学館・平成五年三月）

天理図書館蔵『元亨三年具注暦』調査報告―未紹介『右近衛中将某日記』を付す―（「ビブリア」第九十九号・平成四年十月）

石神秀美　宮内庁書陵部蔵『金玉双義』解題・翻刻中（「三田国文」第十六号・平成四年六月）同下（「三田国文」第十七号・平成四年十二月）

石川　透　室町物語と幸若舞曲―『かわちかよひ』と『伏見常盤』―（「国語と国文学」第六十九巻第五号・平成四年五月）

東京大学国文学研究室蔵〔照日の前〕翻刻（「三田国文」第十六号）

室町物語と『伊勢物語宗印談』（「駒木原国文」第四号・平成四年十二月）

慶応義塾図書館蔵横型本『天狗の内裏』解題・翻刻（「三田国文」第十七号）

『小式部』の成立背景（「むろまち」第一集・平成四年十二月）

『照日の前』の諸問題（「江戸川女子短期大学紀要」第八号・平成五年三月）

調査出張

同四月六日―八日　大阪市立美術館・大阪府立中之島図書館・京都府立総合資料館・京都大学附属図書館・同文学部図書室　出張者　平澤五郎・尾崎康・山城喜憲・川上新一郎・高橋智

同六月十八日　愛知県蒲郡市竹本氏宅穂久邇文庫　出張者　川上新一郎

同十月二十六日―三十日　静岡県立中央図書館・名古屋市鶴舞中央図書館・京都大学附属図書館・同文学部図書室　出張者　山城喜憲

同十一月四日―十日　京都大学附属図書館・大谷大学図書館・京都府立総合資料館・大阪府立中之島図書館・武田科学振興財団杏雨書屋　出張者　高橋智

同十一月二十四日―三十日　福井県小浜市立図書館　出張者　平澤五郎・山城喜憲・川上新一郎・井上善一

五年二月二十日―三月三日　佐賀県藤津郡祐徳稲荷神社・多久市郷土資料館・

武雄市教育委員会・佐賀県立図書館・佐賀大学附属図書館・福岡県太宰府天満宮・京都大学附属図書館・京都大学人文科学研究所・名古屋市蓬左文庫

出張者　尾崎康・山城喜憲・高橋智

五年三月十日―二十日　福井県小浜市立図書館・遠敷郡上中町役場

出張者　平澤五郎・山城喜憲・川上新一郎・高橋智・井上善一

その他　大倉文化財団大倉集古館　お茶の水図書館（成簣堂文庫）　神奈川県立金沢文庫　神奈川県立横須賀高等学校　川越市立図書館　宮内庁書陵部　国文学研究資料館　国立公文書館内閣文庫　国立国会図書館　静嘉堂文庫　尊経閣文庫　大東急記念文庫　東京大学東洋文化研究所　東北大学附属図書館　東洋文庫　都立中央図書館　無窮会図書館　早稲田大学図書館

学事振興資金による出張

大阪市四天王寺　兵庫県太子町斑鳩寺（大沼他）

国文学研究資料館「古典籍学の確立・体系化のための研究」による出張

岩手県立図書館　盛岡市称徳館　盛岡市立図書館（大沼）

斯道文庫講座

室町期以前成立の歌書並びに注釈書の検討と整理　平澤五郎

漢籍版本の研究　尾崎康

和漢書目録著録の実修　大沼晴暉

共同研究会（仮称）

聖徳太子伝諸本の研究

代表（仮）大沼晴暉

顧問　松本隆信

共同研究会会員　石川透・牧野和夫・湯浅吉美他協力者四名

講演会

平成五年二月四日（木）午後一時三十分

大学院校舎三一三番教室

講師　慶応義塾大学名誉教授・本文庫顧問　太田次男君

演題　古写本を覗く

図書

平成四年度図書増加数　五八九冊

内寄贈図書　一八〇冊

平成五年三月末日現在累計蔵書数

一〇三、三九一冊

他に寄託図書　約三五、五〇〇冊

四年度逐次刊行物増加数　六種

本年度の主な寄贈者（逐次刊行物を除く）の芳名を左に録して、厚く感謝の意を表する。

故阿部隆一殿　藤本正行殿　石川忠殿　木村八重子殿　久曽神昇殿　佐伯雅子殿　白石克殿　信太周殿　仏教美術研究上野記念財団助成研究会殿　大東急記念文庫殿　文車の会殿　神宮文庫殿　上中町教育委員会殿　神奈川大学日本常民文化研究所殿　神奈川県立金沢文庫殿　金沢市立図書館殿　川越市立図書館殿　国文学研究資料館殿　国立公文書館殿　北里研究所附属東洋医学総合研究所殿　国立歴史民俗博物館殿　京都大学（文学部博物館・人文科学研究所）殿　汲古書院殿　奈良国立博物館殿　大谷大学図書館殿　名古屋

市博物館殿　成田山仏教研究所殿　成田山霊光館殿　大倉精神文化研究所殿　王舎城美術宝物館殿　静嘉堂文庫殿　天理大学附属天理図書館殿　徳富蘇峰記念館殿　東京経済大学図書館殿　東洋文庫殿　トヨタ財団殿　早稲田大学図書館殿　横浜開港資料館殿　〔台湾〕国立中央図書館殿　国立故宮博物院図書館殿

文献複写

本年度も公私の図書館・文庫所蔵本についてマイクロフィルム等による副本の作製を行った。

平成四年度増加数

百呎ネガフィルム　六二リール
同　D・Dフィルム　六三リール
同　ポジフィルム　二四九リール
紙焼写真・電子複写　二八冊

なお、ポジフィルムのうち、「古辞書集成」一七八リールについては、平成二年、故森武之助元文庫長の御遺志により、御令室森千鶴子殿より賜った本文庫への指定寄附百五十万円を以て、その購入資金に充てた。ここに記して厚く御礼申し上げる。

平成五年三月末日現在累計

百呎ネガフィルム　一二一五リール
同　D・Dフィルム　三六八リール
同　ポジフィルム　三四四七リール
紙焼写真・電子複写　五三〇三冊
同（未装訂）　七二一九枚

以上の複写は本文庫の研究事業計画に賛意を表され、貴重な御所蔵本の撮影を許可された所蔵者各位の御厚意によるもので、その主な芳名を録して、厚く感謝の意を表する。

斑鳩寺殿　大谷大学図書館殿　小浜市立図書館殿　京都大学人文科学研究所殿　京都大学附属図書館殿　宮内庁書陵部殿　佐賀県立図書館殿　佐賀大学附属図書館殿　静嘉堂文庫殿　多久市郷土資料館殿　武雄市教育委員会殿　東洋文庫殿　内閣文庫殿　鍋島報效会殿　福井県遠敷郡上中町役場殿　穂久邇文庫殿　祐徳稲荷神社殿

刊行事業

一、斯道文庫論集　第二十七輯　A5判　四四五頁　平成五年三月三十一日発行

一、阿部隆一遺稿集　第一巻　宋元版篇　本文庫編　A5判　七三三頁　平成五年一月二十二日発行　東京　汲古書院

本書は、著者没後に遺された未定稿のノート、宋元版所在目録・本邦現存漢籍古写本類所在略目録・宋元版刻工名表等を本文庫で整理翻印し、既発表の宋元版に関する論考と共に一書とし、年譜・著作目録を附したもの。本第一巻宋元版篇の刊行により、昭和六十年一月二十二日に第二巻解題篇一の刊行を以て開始された阿部隆一遺稿集全四巻が完結した。

一、慶応義塾図書館八十年記念和漢書善本百選展示会図録　B5判　一一一頁　平成四年十一月十六日発行　東京　丸善

平成四年十一月十六日（月）より二十一日（土）まで、丸善日本橋店

四階ギャラリーで行われた展示会（主催図書館、協賛丸善）の図録。平澤五郎君以下本文庫員が編集・執筆に協力した。

既刊図書一覧

斯道文庫書誌叢刊

江戸時代書林出版書籍目録集成四巻
室町時代物語類現存本簡明目録
○コルディエ文庫分類目録　二千円
大阪府立岸和田高等学校和漢書目録
○慶応義塾大学附属研究所斯道文庫収蔵マイクロフィルム等目録初輯　七千円

斯道文庫古典叢刊

四部合戦状本平家物語
○百二十句本平家物語　一万五千円
大かうさまくんきのうち諸本対照十七条憲法訓読並校異
未刊影印橘守部著作集十巻
各巻七千～一万円
○斯道文庫三十年略史　三千五百円
（○印は委託販売　汲古書院）